

文学部 共通科目 カリキュラム・マップ 1 — ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーの対応

文学部 ディプロマ・ポリシー

- DP1 教養と専門的知識・技能を修得している
- DP2 建学の精神を体得している
- DP3 論理的思考力、問題発見・解決力を備えている
- DP4 コミュニケーション力を備えている
- DP5 多様な文化を理解し受容することができる
- DP6 知的に豊かな人生を送ることができる

文学部 カリキュラム・ポリシー

- CP1 共通基礎科目の設置
- CP2 共通教養科目の設置
- CP3 学科専門科目の設置
- CP4 諸資格課程、他学科開放科目、副専攻の設置
- CP5 フィールドワーク、海外研修等、学外の学びの重視
- CP6 授業方法、クラス編成への配慮
- CP7 時間割編成、レベルへの配慮
- CP8 評価方法への配慮
- CP9 カリキュラム外教育との連携

ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー間の矢印は、教育内容で特に深い対応があるポリシーを示す。矢印がない項目は、すべての項目に関連するポリシーを示す。

授業科目はカリキュラム・マップ2

日本語日本文学科 カリキュラム・マップ 1 — ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーの対応

文学部 ディプロマ・ポリシー

DP1 教養と専門的知識・技能を修得している
DP2 建学の精神を体得している
DP3 論理的思考力、問題発見・解決力を備えている
DP4 コミュニケーション力を備えている
DP5 多様な文化を理解し受容することができる
DP6 知的に豊かな人生を送ることができる

ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー間の矢印は、教育内容で特に深い対応があるポリシーを示す。矢印がない項目は、すべての項目に関連するポリシーを示す。

文学部 カリキュラム・ポリシー

CP1 共通基礎科目の設置
CP2 共通教養科目の設置
CP3 学科専門科目の設置
CP4 諸資格課程、他学科開放科目、副専攻の設置
CP5 フィールドワーク、海外研修等、学外の学びの重視
CP6 授業方法、クラス編成への配慮
CP7 時間割編成、レベルへの配慮
CP8 評価方法への配慮
CP9 カリキュラム外教育との連携

授業科目は
カリキュラム・マップ2

日本語日本文学科 ディプロマ・ポリシー

JDP1 日本語学・日本古典文学・日本近代文学の豊かな教養と専門的知識を修得している
JDP2 日本語・日本文学に裏付けられた思考力・表現力を備えている
JDP3 自国の文化を深く理解している

日本語日本文学科では、文学部のDP1, 3, 5をJDP1~3として展開する。また、それを達成するために、文学部のCP3および5~9をJCP1~9として展開する。

ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー間の矢印は、教育内容で特に深い対応があるポリシーを示す。矢印がない項目は、すべての項目に関連するポリシーを示す。

日本語日本文学科 カリキュラム・ポリシー

JCP1 主体的調査・考察・発表・対話・討論中心の演習の設置
JCP2 専門知識・技能の修得を図る講義の設置
JCP3 3分野に必修科目と選択科目を設置
JCP4 レベル1, 2は基本的専門知識の修得中心
JCP5 レベル3は演習中心
JCP6 レベル4は必修の卒業論文を核とした総まとめ
JCP7 基礎的知識の充実を図る科目の設置
JCP8 古典演劇の鑑賞等、学外での学びの重視
JCP9 グローバルな視点からの科目の設置
JCP10 日本語日文学会などの活動と連携

授業科目はカリキュラム・マップ2

英語英文学科 カリキュラム・マップ 1 — ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーの対応

文学部 ディプロマ・ポリシー

DP1 教養と専門的知識・技能を修得している
DP2 建学の精神を体得している
DP3 論理的思考力、問題発見・解決力を備えている
DP4 コミュニケーション力を備えている
DP5 多様な文化を理解し受容することができる
DP6 知的に豊かな人生を送ることができる

ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー間の矢印は、教育内容で特に深い対応があるポリシーを示す。矢印がない項目は、すべての項目に関連するポリシーを示す。

文学部 カリキュラム・ポリシー

CP1 共通基礎科目の設置
CP2 共通教養科目の設置
CP3 学科専門科目の設置
CP4 諸資格課程、他学科開放科目、副専攻の設置
CP5 フィールドワーク、海外研修等、学外の学びの重視
CP6 授業方法、クラス編成への配慮
CP7 時間割編成、レベルへの配慮
CP8 評価方法への配慮
CP9 カリキュラム外教育との連携

授業科目は
カリキュラム・マップ2

英語英文学科 ディプロマ・ポリシー

EDP1 英語の運用技能を修得している
EDP2 英語学と英語文学の専門的知識を持っている
EDP3 専門的知識・技能による広い視野と深い教養をもとに論理的に思考し判断できる
EDP4 多様な文化を理解し尊重できる
EDP3 国際社会に貢献できる

英語英文学科では、文学部のDP1, 3, 5をEDP1～3として展開する。また、それを達成するために、文学部のCP3および5～9をECP1～9として展開する。

ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー間の矢印は、教育内容で特に深い対応があるポリシーを示す。矢印がない項目は、すべての項目に関連するポリシーを示す。

英語英文学科 カリキュラム・ポリシー

ECP1 主体的調査・考察・発表・討論中心の演習の設置
ECP2 英語学、英語文学の専門知識修得を図る講義の設置
ECP3 英語運用技能の修得を図る技能科目の設置
ECP4 演習、講義、技能科目全てに必修と選択科目を設置
ECP5 レベル1, 2に基本的英語運用技能修得の科目を設置
ECP6 レベル4で総仕上げの卒業論文／レポート
ECP7 技能科目は少人数・レベル別に編成
ECP8 アクティブ・ラーニングを導入し活用
ECP9 海外語学研修のカリキュラムへの取り入れ

授業科目はカリキュラム・マップ2

スペイン語スペイン文学科 カリキュラム・マップ 1 — ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーの対応

文学部 ディプロマ・ポリシー

DP1 教養と専門的知識・技能を修得している
DP2 建学の精神を体得している
DP3 論理的思考力、問題発見・解決力を備えている
DP4 コミュニケーション力を備えている
DP5 多様な文化を理解し受容することができる
DP6 知的に豊かな人生を送ることができる

ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー間の矢印は、教育内容で特に深い対応があるポリシーを示す。矢印がない項目は、すべての項目に関連するポリシーを示す。

文学部 カリキュラム・ポリシー

CP1 共通基礎科目の設置
CP2 共通教養科目の設置
CP3 学科専門科目の設置
CP4 諸資格課程、他学科開放科目、副専攻の設置
CP5 フィールドワーク、海外研修等、学外の学びの重視
CP6 授業方法、クラス編成への配慮
CP7 時間割編成、レベルへの配慮
CP8 評価方法への配慮
CP9 カリキュラム外教育との連携

カリキュラム・マップ 2
授業科目は

スペイン語スペイン文学科 ディプロマ・ポリシー

SDP1 スペイン語の基本技能を修得している
SDP2 スペイン語文学を学修している
SDP3 専門的知識・技能による広い視野と深い教養をもとに論理的に思考し判断できる
SDP4 多様な文化を理解し尊重できる
SDP5 国際社会に貢献できる

スペイン語スペイン文学科では、文学部のDP1, 3, 5をSDP1~5として展開する。また、それを達成するために、文学部のCP3および5~9をSCP1~9として展開する。

ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー間の矢印は、教育内容で特に深い対応があるポリシーを示す。矢印がない項目は、すべての項目に関連するポリシーを示す。

スペイン語スペイン文学科 カリキュラム・ポリシー

SCP1 スペイン語の技能の修得を図る語学科目の設置
SCP2 専門的知識・技能の修得を図る講義の設置
SCP3 主体的調査・考察・発表・対話・討論中心の演習の設置
SCP4 語学、講義、演習科目全てに必修と選択科目を設置
SCP5 レベル1, 2で基礎的西語運用能力と知識を修得
SCP6 レベル3, 4では、実践的西語能力の修得と、ゼミナールで専門的知識と研究方法の修得を図る
SCP7 卒業論文は自由選択で特定主題を学術的に深める
SCP8 学外での学修のカリキュラムへの取入れ
SCP9 カリキュラム外の学生による主体的活動と連携

カリキュラム・マップ 2
授業科目は

文化史学科 カリキュラム・マップ 1 — ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーの対応

文学部 ディプロマ・ポリシー

DP1 教養と専門的知識・技能を修得している
DP2 建学の精神を体得している
DP3 論理的思考力、問題発見・解決力を備えている
DP4 コミュニケーション力を備えている
DP5 多様な文化を理解し受容することができる
DP6 知的に豊かな人生を送ることができる

ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー間の矢印は、教育内容で特に深い対応があるポリシーを示す。矢印がない項目は、すべての項目に関連するポリシーを示す。

文学部 カリキュラム・ポリシー

CP1 共通基礎科目の設置
CP2 共通教養科目の設置
CP3 学科専門科目の設置
CP4 諸資格課程、他学科開放科目、副専攻の設置
CP5 フィールドワーク、海外研修等、学外の学びの重視
CP6 授業方法、クラス編成への配慮
CP7 時間割編成、レベルへの配慮
CP8 評価方法への配慮
CP9 カリキュラム外教育との連携

授業科目はカリキュラム・マップ2

文化史学科 ディプロマ・ポリシー

CDP1 歴史・美術史・思想史・宗教史の4専門分野と関連分野を学修し、いずれかの専門分野の専門的能力を備えている
CDP2 先入観や偏見にとらわれず、広い視野から専門分野の諸問題を批判的・自律的に考えることができる
CDP3 異文化や他者を理解し、よりよい世界の構築に寄与しようという意識をもって思索を重ねることができる

文化史学科では、文学部のDP1, 3, 5をCDP1～3として展開する。また、それを達成するために、文学部のCP3および5～9をCCP1～9として展開する。

ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー間の矢印は、教育内容で特に深い対応があるポリシーを示す。矢印がない項目は、すべての項目に関連するポリシーを示す。

文化史学科 カリキュラム・ポリシー

CCP1 歴史・美術史・思想史・宗教史の四専門分野、ヨーロッパ・アジア・日本の諸地域にわたる科目の設置
CCP2 演習、講義、文献講読科目を置き前2者を柱とする
CCP3 調査・読解・思索・発表・質疑応答・レポート作成等の主体的学習による演習を設置
CCP4 知識や思考法の体系的な修得を図る講義を設置
CCP5 漢文/英文の文献・史料の読解能力を育てる文献講読を設置
CCP6 レベル1～3では演習・講義・文献講読を必修
CCP7 レベル4では卒業論文を核とした総仕上げ
CCP8 異文化や他者の理解を深める文化史特別演習の設置
CCP9 ICTの活用、実地学修の重視
CCP10 多面的な評価

授業科目はカリキュラム・マップ2

地球市民学科 カリキュラム・マップ 1 — ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーの対応

文学部 ディプロマ・ポリシー

DP1 教養と専門的知識・技能を修得している
DP2 建学の精神を体得している
DP3 論理的思考力、問題発見・解決力を備えている
DP4 コミュニケーション力を備えている
DP5 多様な文化を理解し受容することができる
DP6 知的に豊かな人生を送ることができる

ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー間の矢印は、教育内容で特に深い対応があるポリシーを示す。矢印がない項目は、すべての項目に関連するポリシーを示す。

文学部 カリキュラム・ポリシー

CP1 共通基礎科目の設置
CP2 共通教養科目の設置
CP3 学科専門科目の設置
CP4 諸資格課程、他学科開放科目、副専攻の設置
CP5 フィールドワーク、海外研修等、学外の学びの重視
CP6 授業方法、クラス編成への配慮
CP7 時間割編成、レベルへの配慮
CP8 評価方法への配慮
CP9 カリキュラム外教育との連携

カリキュラム・マップ 2
授業科目は

地球市民学科 ディプロマ・ポリシー

GDP1 主体性・責任感・協調性を修得している
GDP2 判断・批判・対話・創造・実践の各能力を修得している
GDP3 地球社会の諸問題を人類の共生という視点を理解し、解決していくことができる
GDP4 英語等外国語運用能力を修得している

地球市民学科では、文学部のDP1, 3, 5をGDP1～3として展開する。また、それを達成するために、文学部のCP3および5～9をGCP1～9として展開する。

ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー間の矢印は、教育内容で特に深い対応があるポリシーを示す。矢印がない項目は、すべての項目に関連するポリシーを示す。

地球市民学科 カリキュラム・ポリシー

GCP1 GLSH、GLGC、GLFWの3つの学修領域を設定
GCP2 GLRMを置き、レベル1にチュートリアルと英語科目を設置
GCP3 GLSH、GLGC、GLFWはいずれも必修選択
GCP4 GLSHはレベル1, 3, 4に基礎、応用、その英語版を設置
GCP5 GLGCは各分野をレベル1から4まで修得
GCP6 GLFWでは現場と大学との循環型学習
GCP7 レベル4で卒業報告書作成とプレゼンテーション
GCP8 民族・文化・宗教的背景が異なる講師等の招聘
GCP9 カリキュラム外の諸活動との連携

授業科目はカリキュラム・マップ 2